

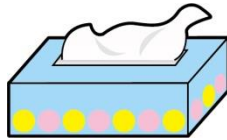
対象となる雑紙

新聞紙・雑誌類・ダンボール以外でも、ほとんどの古紙はリサイクルできます。「燃やせるごみ」に捨てないで、分別すれば「資源物」となります。

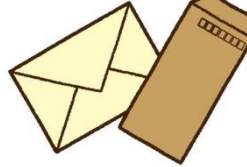
●お菓子の箱



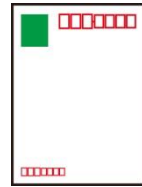
●ティッシュの箱



●封筒・手紙



●ハガキ・ダイレクトメール



●カレンダーの紙



●コピー用紙



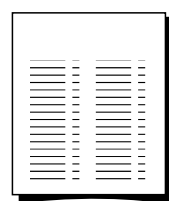
●包装紙



●紙袋



●学校のプリント

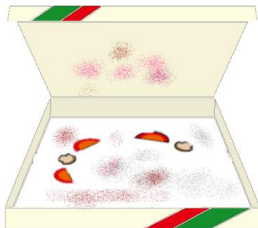


雑紙として出せないもの

雑紙の対象外

燃やせるごみで出してください。

●油や食べ物の残りかすが付いている紙や箱



●紙おむつ



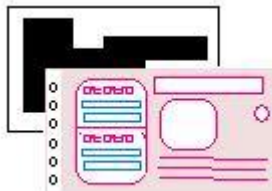
●レシートなどの感熱紙



●ティッシュペーパーなどの衛生紙



●カーボン紙が付いている紙



●紙コップや紙容器



●圧着ハガキ
●ビニールコーティングされた紙



●防水加工した紙
(カップめん、ヨーグルトの容器など)



●匂いの付いた紙
(洗剤の箱や石鹸の紙など)



●絵や写真
●金紙・銀紙

